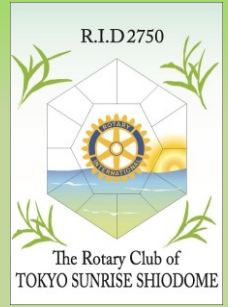


◆ WEEKLY REPORT ◆



R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 シェカール・メータ

2021-22年度 会長 熊谷行裕
クラブテーマ「身近な奉仕活動に積極的に参加しよう」

No.295 9 Jun. 2022 発行

第297回 通常例会

【日時】2022年6月2日(木) 12:30~13:30
【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留
【例会出席】会員数 17名 名誉会員 6名 出席者 10名 ビジター 0名 ゲスト 1名
【出席率】58.8% 【修正出席率】70.6%
【ニコニコBOX】¥6,000—

《プログラム》

◇ 開会点鐘

◇ 斉唱：「国家」「手に手つないで」

◇ 会長挨拶

本日はフロリアン・ブッシュ様に卓話でお越し頂きました。後ほどお話しいただきますが、とても楽しみにしております。宜しくお願いします。

◇ 幹事報告

6月23日の今年度の最終例会となります。夜間例会になりますので、出席の報告をお願い致します。
6月17日に子どもへの学習支援基金の第3回総会があります。

◇ 出席報告

◇ 委員会報告

大日方真会員(ロータリー財団)：財団の木のご報告です。当クラブは3つある基金のクラブ目標を達成いたしました。本当に有難うございました。現在野生型ポリオウィルスが発生しておりもうひと踏ん張りと言った感じです。

山本直道会員(親睦委員)：6月23日の出欠席の報告を事務局にお願いします。

◇ にこにこBOX

熊谷行裕：フロリアン・ブッシュ様本日の卓話楽しみにしています。宜しくお願いします。
山本直道：フロリアン・ブッシュ様ようこそお越し頂きました。卓話を楽しみにしております。
立堀佳男：先日車に当て逃げされました。修理代は8万円くらいだそうです。トホホ・・・
蛸谷要之介：フロリアン・ブッシュ様本日はようこそ。卓話楽しみにしています。

司 会：鹿島孝夫会員
熊谷行裕会長

熊谷行裕会長

熊谷行裕会長

鹿島孝夫会員

立堀佳男会員

◆会長：熊谷行裕 ◆幹事：板橋一成 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテルアイコニック 東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

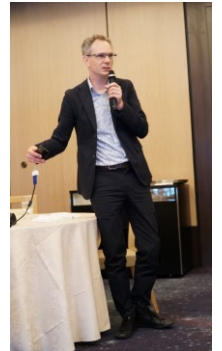
【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ 卓話『過程と建築』

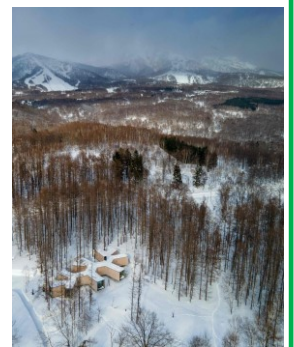
(株)フロリアンブッシュ建築設計事務所代表取締役 フロリアン・ブッシュ様

私はドイツのミュンヘン出身です。初めて日本に来たのは1995年で97年に1年東北大学で留学。ロータリーの奨学金でロンドンのAAスクールに行きました。2004年から日本に住んでいます。きっかけは伊東豊雄建築設計事務所です。ロータリーには本当に感謝しています。

パルテノン神殿は加工はそのまま修復を行います。全く考え方の日本では伊勢神宮は20年ごとに式年遷宮が有り加工は未来へ繋ぐ発想です。ヨーロッパは人間が自然を統治する傾向がありますが、日本は人間が自然と共存し自然から学ぶという姿勢です。こういった事例ばかりではありませんが、自然の力と一緒に考えると材料も減り軽くできるのです。人間の無秩序の多様性や柔軟性が出る建築を私はやろうとしています。2009年に独立した時に初めて建てた家が間口4m奥行22mで誰も手を付けられなかった土地でした。こういった時にいかに光を取り込むかが重要になります。延床より窓面積を広くしています。ここにも日本的な考え方を取り入れています。ふすまではカーテンで仕切っていますが、今の隣に応接が来るような考え方です。2011年に東京デザインウィークで経済産業省のブースを作りました。この年は東日本大震災の年で、言葉では悲しくて表せませんが、我々人間は自然の前では取るに足らない存在です。経済産業省がやりたかったことは未来遺産という事で東北の宝を見せたいという事でした。我々が考えていたのは物や人が無くなり秩序がなくなるという事を表現したかったのです。2012年にコンドミニウムを作りたいという事でしたが、大抵は高層階の建物を考えますが、我々はなるべく低層のものを考えました。太陽は友人にもなったり敵にもなったりします。しかし木の下は影を落とし、葉っぱは軽く覆うものです。これを建築に取り入れたいと思いました。自然と一緒に建築を考えるとというコンセプトでした。2020年に完成した蘭越にある「森の中の家」では景色と言うよりは木を家の中から見たいという事で大きな窓から外が見えるようにし、枝が伸びたような形にし、地面からも3m程上げてあり、下でバーベキューも出来るようになっています。実はシンプルで森を楽しめるような家になっています。現在は海外ですが、アーティストを呼べるような施設を作りたいとの事で、そこに皆が集まり写真や音楽などスタジオを作ったり楽しめる施設を作りたいという要望のものです。和というものをコンセプトとしています。



フロリアン・ブッシュ様



熊谷行裕会長



大日方真会員



山本直道会員



立堀佳男会員

◇ 講評

熊谷行裕会長

ブッシュ様大変面白いお話有難うございました。建築は芸術で哲学ですよね。それに海外でもプロジェクトをされていて、とても興味深いお話でした。また是非例会にいらして頂き、他のお話も是非聞かせて下さい。本日は有難うございました。

◇ 開会点鐘

《今後の主な行事予定》

- ◇ 6月23日 納会
- ◇ 7月28日 納涼夜間例会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 6月23日 納会
- ◇ 6月30日 休会
- ◇ 7月 4日 12:30~13:30